

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 31日

事業所名: 児童デイサービスここから

保護者等数(児童数)

16人 回収数

16人 割合 100%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	0	0	0	・清潔で広い空間である。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2	0	0	・人数も余裕を持って支援下さり、知識も豊富にアドバイスなどもくださる。 ・職員の知識にばらつきがあるように感じる。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	0	0	0	・新しく綺麗で設備もとても配慮されている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	0	0	0	・清潔で製作や運動、様々な活動を楽しめる造りになっている。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	16	0	0	0	・面談を行い、十分な話し合いをしたうえで話した内容を基に作成して頂いている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	2	0	1	・的確だと思う。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0	・振り返りもきちんとしてくださっている。
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	16	0	0	0	・毎回楽しく、刺激を受けている。 ・毎回プログラムに工夫がなされ、子どもたちが楽しんでいる。 ・いつも様々なプログラムで活動させてもらい、本人も楽しみにしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1	4	4	・新型コロナウイルスの影響で、そのような機会は難しい。 ・もう少し機会が多いと良い。

区分	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	わから ない	ご意見
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2	0	0	・施設利用開始時に説明を受けた。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	1	0	1	・面談などの際に説明あり。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	7	4	1	4	・フィードバックを通してアドバイスなどいただいている。 ・ペアレントトレーニングに興味あります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	0	0	0	・フィードバック時やお迎えの時などに行き届いたことや、成長した部分など共有していただく。 ・子どものことについて親身になって相談に乗ってくれる。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0	0	・数カ月ごとに行い、こちらの質問や不安なことに対しても親身になっていただく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	0	3	・定期的に開催されており、就学についても説明してくれる。 ・新型コロナウイルスなどの影響により、保護者同士の連携は難しいが、保護者会で職員の方が丁寧に説明して下さった。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	0	0	0	・随時対応していただく。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	0	・フィードバックを通じしていただく。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	4	1	1	・ホームページに記載されている。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	1	0	0	・個人ファイルを他の方がいる前にオープンにしていたことがあり、不安に思った。 ・厳密である。	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	4	0	3	・コロナに対して消毒、換気をもう少し徹底した方が良い。入る前に手洗い消毒をしていないので。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	4	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	16	0	0	0	・スタッフの方が一生懸命で、内気な子供が心を開いている。 ・毎回とても楽しみにしている。
	23 事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0	・大変満足している。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	・適切ではあるが、業務量の兼ね合いからどうしても人手不足感は否めない。 ・療育の内容、スタッフの力量もあるかもしれないし、そもそもの室内環境にも人の要る造りになっている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1	・スタッフの工夫により構造化は試みられているが、ハード面では不便さがあるように感じる。 ・開放的に見えるかもしれないが、見た目だけでなく実用的には配慮がなされていないように感じる。それに気を配る時間もない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	1	・高いところにおもちゃがあったり、トイレに掃除用具が置いてあり危ない。 ・放デイも児童もよくやっていると思う。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	・非常勤職員も含めて参加しているが、会議の在り方を体系から見直し、より効率的に業務改善につなげる必要がある。 ・準備～片付けまでは勤務内に終わらないので、業務のスリム化が目標。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1	・保護者からのご意見を真摯に受け止めてはいるが、改善につなげる体制(職員の余裕も含めて)が必要。 ・実施はしているが、改善につなげる話し合いを今年度は実施していない。 ・忘れてしまっていてわからない。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	・近年中に第三者評価機関によるチェックを受けたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	・保育園との合同研修など、機会を作ってはいるが、より研修に参加しやすい体制が必要。 ・研修機会はありますが、実施できる職員体制がない。 ・時間もそうだが、人手が要るのでなかなか出られない。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	・なかなか時間が取れない。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	3	・自分たちが考えたものだが、改良の余地がある。 ・初回のみアセスメントツールはあるが、その後は他施設に頼っている。 ・発達検査を実施できるスタッフは配置されていない。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	2	・基本的に発達支援と中心になっている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	・非常勤職員含めて、個別支援計画を周知している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	・時間が無い中では、メインに偏りがちになる。 ・現状では、AMIは一人が集中して立案、PMは2人が他の仕事と兼任している。 ・立案自体は担当者が行っている。打ち合わせで改善点がないかはチームで確認している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	・固定化しないようにはしているが、より発達目標を見据え、体系的にすることが望ましい。 ・新しいプログラムを考えたり学ぶ時間が勤務内に作れない。 ・計画にかかる時間がとれず苦勞する。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4	0	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	・必要な記録の取捨選択が必要。 ・記録は取っているが、記録を役立てて検証改善にはつなげていない。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	1	・この1年、担当者会議の招集がない。 ・会議の実施無し。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	1	・児発管が担っている。 ・関係機関との連携を強化し、顔の見える関係を作りたいと考えている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			医療的ケア児の利用は現在ない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	・特定の子のみ。 ・法人内保育園とあり。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	・就学支援シートの記入。 ・就学支援シートを書くくらいで特でない。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	・連絡会に参加したことはあるが、今年度は開催がなかったように思う。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	0	・公園での交流(AMのみ)。 ・公園や児童館に遊びに行った際には交流を持つことがある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	3	・自立支援協議会へは施設長が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	
	保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	4
32		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	・契約時に説明を行っている。
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	
35		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	・今年度はコロナの影響により、保護者同士の交流の機会は用意できなかったが、例年は保護者会後に交流の場を設けている。 ・コロナもあり、保護者会は実施したが、保護者同士の連携は支援できていない。
36		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	・契約時に苦情解決窓口の説明をし、また行政にも窓口があることを案内している。
37		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	3	・していることもあるが、年度初めや年度末には挨拶(お便り)があってもいいように思う。 ・児童デイサービスここからとしての会報は配布していない。なごみ福祉会としての会報は「なごみだより」がある。また、来年度以降はここから全体としての会報を作成する予定となっている。
38		個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	・意識して注意するようにはしている。
39		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	
40		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	・例年お祭りイベントを実施しており、近隣住民や地域の作業所を招待している。 ・今年度はコロナ感染防止のため実施できず。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在マニュアルについて、委員会を通じて策定・改善をしながら、より実用的なものを検討している。訓練については、今年度から机上訓練を導入し、様々な状況を想定した訓練がより手軽に実施できるようになったが、コロナにより各部署の職員の行き来を制限していたため、全体を通じた訓練はできなかった。 ・全て周知かという点、そうではないかも・・・。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・不十分ではある。 ・改善項目や訓練が行き届いていない部分がある。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用児童には、食物アレルギーはない。 ・在籍無し。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは作成・保管しているが、事例集というような形までは持っていない。分析をして、重大な事故を防いでいきたい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修として、職員自ら研修をセッティングし、知識を深めてもらっている。また東京都主催の虐待防止研修にも、毎年ここから全体で1～2名程度は参加し、情報を持ち帰ってもらっている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・実績なし。 ・事業所としては、切迫性、非代替性、一時性の三要件を身体拘束要件としており、契約時には本人もしくは他者に危険があるとスタッフが判断した場合と伝えている。個別支援計画上で身体拘束の必要性が明記された利用児童はいないが、通常の利用の中で、公園に遊びに行く途中道路への飛び出しを防ぐといった程度の身体拘束は起こる可能性があるかと保護者に伝えている。